

## 大学進学者の進路選択プロセス

# 大学進学者の出願校数は約3校 オープンキャンパスの参加率は94.2% 3人に1人が授業料の安さを重視

— 高校生の進路選択に関する調査「進学センサス2016」より —

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区 代表取締役社長：山口文洋）が運営する、リクルート進学総研（所長：小林 浩）では、高校生の進路選択の現状を明らかにするため、進路選択行動の時期やプロセスについての調査を実施いたしました。一部を抜粋してご報告申し上げます。

## 大学への出願校数・各推薦入試の検討・受験状況（P3）

- **大学進学者の平均出願校数は約3校（2.9校）。**
  - ・ 前々回調査（2011年）と比較すると、興味を持った校数は減少。（6.4校→5.8校）  
出願校数は微減。（3.0校→2.9校）
- **推薦入試は62.7%が検討し、52.0%が受験。**  
**A O入試は19.4%が検討し、11.0%が受験。**

## オープンキャンパスの参加状況（P4）

- **大学進学者の94.2%がオープンキャンパスに参加。平均参加校数は3.8校**
  - ・ 参加率は前々回調査（2011年）の92.1%から、2.1ポイントの増加。
- **高校1年時の参加率が増加し、全体的に早期化傾向**
  - ・ 高校1年時の参加率 2011年34.7% → 2013年38.0% → 2016年46.5%

## 志望校検討時の重視度（P5）

- **3人に1人が、授業料の安さを重視**
  - ・ 志望校検討時、「授業料が安いこと」については32.9%、  
「奨学金制度が充実していること」については22.4%が重視。
- **大都市圏よりも、大都市圏以外のほうが、費用に対する関心度が高い**

「授業料が安いこと」を重視	大都市圏以外	37.9%	>	大都市圏	28.8%
「奨学金制度の充実」を重視	大都市圏以外	25.3%	>	大都市圏	19.9%

※出版・印刷物へデータを転載する際には、“「進学センサス2016」リクルート進学総研調べ”と明記いただけますようお願い申し上げます。  
リクルートマーケティングパートナーズではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けることを目指してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】  
株式会社リクルートマーケティングパートナーズ 広報担当  
[https://www.recruit-mp.co.jp/support/press\\_inquiry/](https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/)

## 【調査概要】

- 調査目的：高校生の進路選択プロセス（行動・意識）の現状を把握する
- 調査期間：2016年3月18日（金）～4月11日（月）投函締切（4月18日（月）到着分までを入力対象とした）
- 調査方法：質問紙による郵送法
- 調査対象：2016年に高校を卒業した全国の男女50,000人  
 ※平成27年度学校基本調査の「全日制・本科3年生生徒数（県別）」を基に、リクルートが保有するリスト（注）より調査対象とする数を抽出  
 （注）リクルートが保有するリストとは、リクルートが発行する進学情報誌「リクナビ進学ブック」および、配信する進学情報WEBサービス「リクナビ進学」（<http://shingakunet.com>）会員リスト
- 有効回答数：4,424人（回答率8.8%）      うち、本プレスリリースでは大学進学者3,051人が対象

### ≪2013年同調査概要≫

- ・調査期間：2013年3月19日（火）～4月8日（月）投函締切
- ・調査方法：2016年調査同様
- ・調査対象：2013年に高校を卒業した全国の男女50,000人。割付方法は2016年調査同様
- ・有効回答数：4,985人（回答率10.0%）      うち、本プレスリリースでは大学進学者3,256人が対象

### ≪2011年同調査概要≫

- ・調査期間：2011年3月18日（金）～4月8日（金）投函締切
- ・調査方法：2016年調査同様
- ・調査対象：2011年に高校を卒業した全国の男女80,544人。  
 ただし東日本大震災の影響を考慮し、青森、秋田、山形、岩手、宮城、福島的全エリアと、茨城の一部エリアを除いた。割付方法は2016年調査同様
- ・有効回答数：10,882人（回答率13.5%）      うち、本プレスリリースでは大学進学者7,502人が対象

## 【本集計対象者（大学進学者）プロフィール】

### ■性別（大学進学者／単一回答）

		調査数	男子	女子	無回答
2016年	大学進学者 全体	3051	41.5	58.1	0.4
2013年	大学進学者 全体	3256	44.2	55.3	0.5
2011年	大学進学者 全体	7502	43.8	55.2	1.0

#### 【2016年属性別】

文理別		調査数	男子	女子	無回答
文理別	文系	1695	35.5	64.1	0.4
	理系	1220	50.0	49.5	0.5
	どちらでもない	106	42.5	57.5	—

### ■高校所在エリア（大学進学者／単一回答）

\* 2011年は、東日本大震災の影響を考慮し「東北」は調査対象から除いている

		調査数	北海道	東北	北関東・甲信越	南関東	東海	北陸	関西	中国・四国	九州・沖縄	その他	無回答
2016年	大学進学者 全体	3051	3.5	6.3	9.0	31.2	12.0	2.0	20.0	6.9	8.6	—	0.4
2013年	大学進学者 全体	3256	2.9	5.6	9.5	33.0	13.3	2.8	17.4	8.0	7.1	—	0.6
2011年	大学進学者 全体	7502	2.9	*	9.3	35.4	13.4	2.3	19.3	8.0	8.9	—	0.4

#### 【2016年属性別】

男女別		調査数	北海道	東北	北関東・甲信越	南関東	東海	北陸	関西	中国・四国	九州・沖縄	その他	無回答
男女別	男子	1266	3.8	6.6	9.4	31.1	12.1	2.5	18.9	7.6	7.9	—	0.1
	女子	1772	3.3	6.2	8.7	31.4	12.0	1.6	21.0	6.5	9.1	—	0.1
文理別	文系	1695	2.9	5.0	7.9	33.0	13.1	1.8	21.1	6.4	8.3	—	0.5
	理系	1220	4.0	8.1	10.3	28.5	11.1	2.0	18.6	7.5	9.5	—	0.3
	どちらでもない	106	6.6	5.7	10.4	32.1	7.5	4.7	19.8	8.5	4.7	—	—

### ■高校在籍時の文理の志向（大学進学者／単一回答）

		調査数	文系	理系	あてはまらない	無回答
2016年	大学進学者 全体	3051	55.6	40.0	3.5	1.0
2013年	大学進学者 全体	3256	57.4	37.9	4.6	0.1
2011年	大学進学者 全体	7502	59.7	35.5	4.1	0.8

#### 【2016年属性別】

男女別		調査数	文系	理系	あてはまらない	無回答
男女別	男子	1266	47.5	48.2	3.6	0.8
	女子	1772	61.3	34.1	3.4	1.1

## ■ 大学進学者の出願校数は約3校（2.9校）。

- ・ 前々回調査（2011年）と比較すると、興味を持った校数は減少（6.4校→5.8校）。出願校数は微減（3.0校→2.9校）。
- ・ 校数の分布を見ると「1校」（35.1%）について「5校以上」が多い（20.1%）。

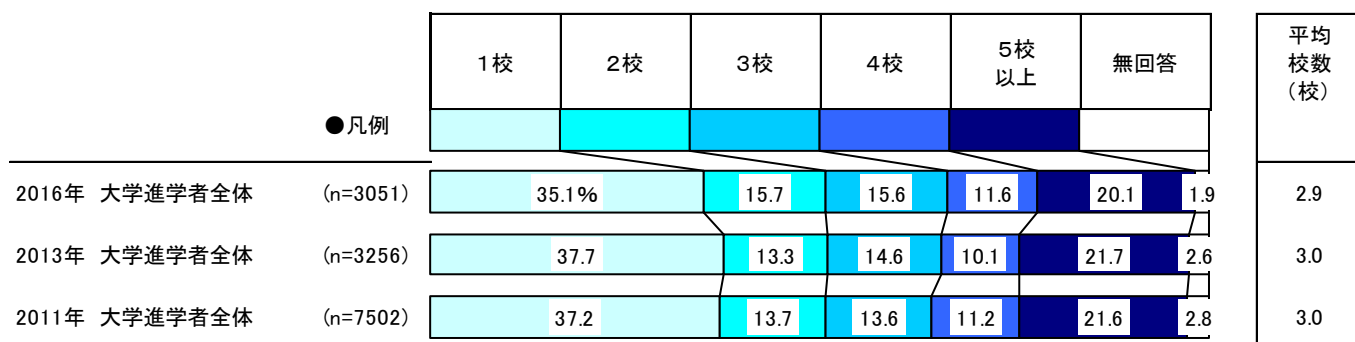
## ■ 推薦入試は62.7%が検討し、52.0%が受験。 AO入試は19.4%が検討し、11.0%が受験。

\*参考:実際に両入試で大学に入学した割合は、  
平成27年度で、推薦入試34.7%、AO入試8.8%（文部科学省調べ）

### ■ 大学に興味関心を持った学校数、出願した学校数と述べ件数：平均値一覧（大学進学者／実数回答）

	調査数	興味を持った学校 （校数）	出願した学校 （校数）
2016年 大学進学者 全体	3051	5.8（校）	2.9（校）
2013年 大学進学者 全体	3256	6.2（校）	3.0（校）
2011年 大学進学者 全体	7502	6.4（校）	3.0（校）

### ■ 出願した学校数の分布（大学進学者／単一回答）



### ■ 検討した入試方法と、実際に受験した入試方法（大学進学者／複数回答）

	調査数	検討した入試方法				AO入試
		推薦入試・計	推薦入試（公募）	推薦入試（指定校）	自己推薦入試	
【検討率】 2016年 大学進学者 全体	3051	62.7	38.5	30.6	9.7	19.4
【受験率】 2016年 大学進学者 全体	3051	52.0	23.8	18.7	3.4	11.0

## ■ 大学進学者の94.2%がオープンキャンパス（※）に参加。

・前々回調査（2011年）の92.1%から、2.1ポイントの増加。

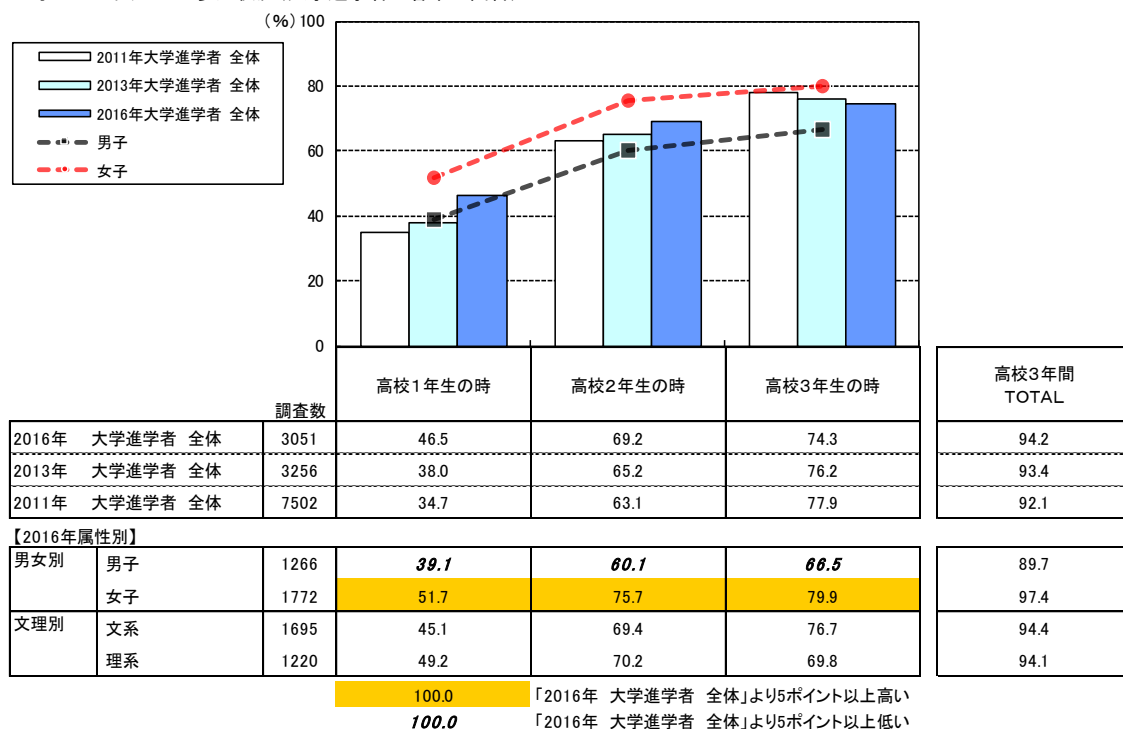
## ■ 高校1年時の参加率が、前々回調査（2011年）より2回連続で増加。（2011年より+11.8ポイント） 全体的に早期化傾向。

・高校1年生の参加率 2011年34.7% →2013年38.0% → 2016年46.5%

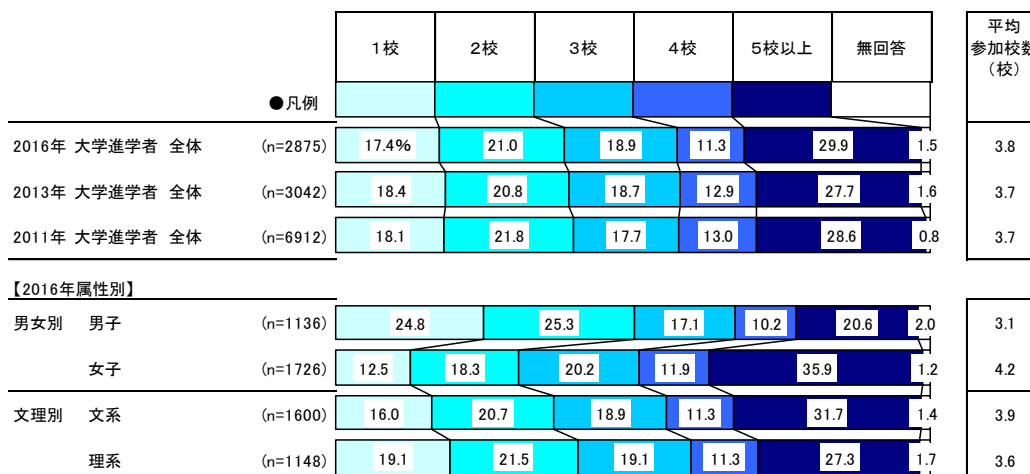
## ■ 参加校数は平均3.8校。

・男女別に見ると、男子が平均3.1校に対し、女子が4.2校と上回っている。

■オープンキャンパス参加状況(大学進学者/各単一回答)



■オープンキャンパス参加校数(大学進学者のうち学校主催イベント参加者/単一回答)



※質問紙では、「オープンキャンパス」「学校見学会」「体験入学」などの学校主催のイベントについて、という記載をしたが、本リリースではまとめて「オープンキャンパス」とした。

## ■ 大学進学者の3人に1人が、授業料の安さを重視。

- ・ 志望校検討時の重視度は、「授業料が安いこと」については32.9%、「奨学金制度が充実していること」については22.4%が重視。

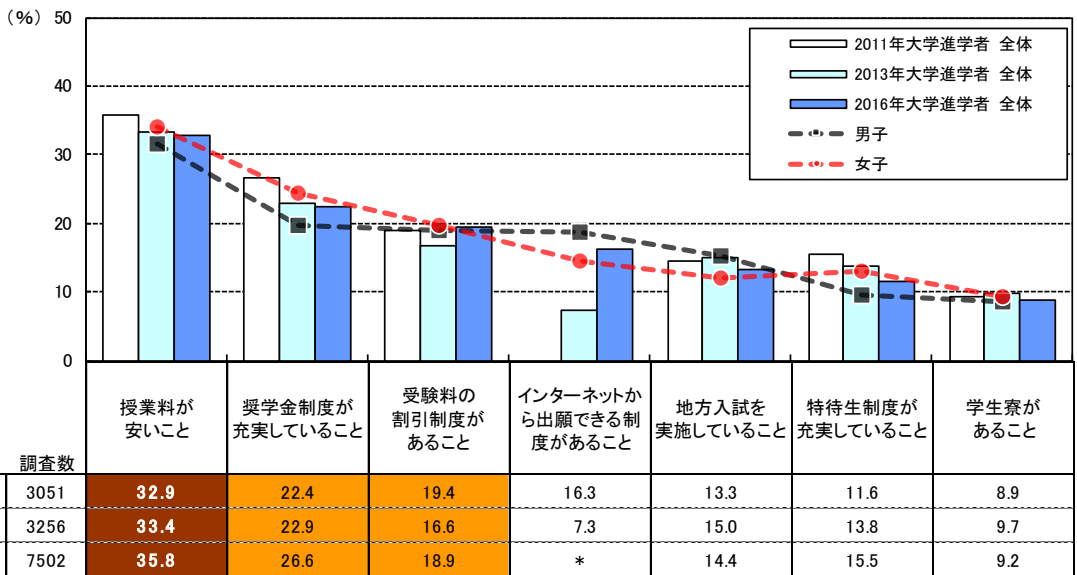
## ■ 理系が文系より、授業料の安さを重視。

「授業料が安いこと」を重視 理系 36.1% > 文系 30.7%

## ■ 大都市圏以外が大都市圏より、費用に対する関心度が高い。

「授業料が安いこと」を重視 大都市圏以外 37.9% > 大都市圏 28.8%  
 「奨学金制度の充実」を重視 大都市圏以外 25.3% > 大都市圏 19.9%

■ 進学関連費用への重視度(大学進学者/各単一回答)



【2016年属性別】

属性	性別	調査数	授業料が安いこと	奨学金制度が充実していること	受験料の割引制度があること	インターネットから出願できる制度があること	地方入試を実施していること	特待生制度が充実していること	学生寮があること
男女別	男子	1266	31.5	19.7	19.0	18.6	15.2	9.5	8.5
	女子	1772	34.0	24.3	19.8	14.6	12.0	13.1	9.2
文理別	文系	1695	30.7	22.0	20.2	18.2	14.2	11.3	9.0
	理系	1220	36.1	22.2	17.6	14.1	12.6	11.4	8.4
高校所在エリア別	北海道	106	34.0	23.6	19.8	4.7	13.2	16.0	11.3
	東北	193	37.3	24.4	15.5	10.9	17.1	10.4	13.0
	北関東・甲信越	274	39.1	28.1	19.7	19.0	21.5	15.0	12.4
	南関東	953	27.3	19.2	18.2	17.0	4.7	9.4	4.9
	東海	367	30.0	15.3	22.3	21.0	20.4	7.1	8.2
	北陸	61	37.7	24.6	13.1	14.8	26.2	14.8	13.1
	関西	611	32.2	23.2	20.5	17.7	11.6	9.7	7.7
	中国・四国	212	46.2	28.3	21.7	9.0	22.6	20.8	16.5
	九州・沖縄	262	37.4	29.0	19.8	16.0	16.8	17.6	13.0
	大都市圏	1645	28.8	19.9	19.6	18.2	7.3	9.4	6.0
	大都市圏以外	1394	37.9	25.3	19.2	14.0	20.4	14.1	12.4

※「2016年 大学進学者 全体」の降順ソート

全体値時系列→ 100.0 最も高い

※「\*」は該当項目なし

100.0 2~3番目に高い

100.0 「2016年 大学進学者 全体」より5ポイント以上高い

100.0 「2016年 大学進学者 全体」より5ポイント以上低い

※「とても重視した」「ある程度重視した」「どちらともいえない」「全く重視していない」「あまり重視していない」の5段階で質問し、前2つの選択肢の回答を合わせて「重視した」とした。

※「大都市圏」は、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、愛知県、大阪府、京都府、兵庫県の合計

※「大都市圏以外」は、上記「大都市圏」以外の都道府県の合計